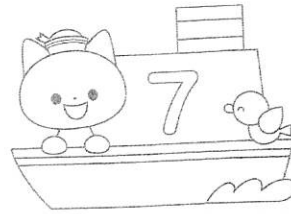


さんむまのりあ通信



月日が経つのは早いもので、はや7月! あまいスイカやトウモロコシ、枝豆なんかも良いですね(^^)/ ママたち、子育てで疲れがたまった時は、美味しいものを食べて、身も心も癒やされましょう!

先日、金沢に帰省した折、ある園長先生から児童発達支援を始めたいのでお話を...との申し出があり、お会いしました。真っ先に「先生は療育の中で力を入れている手法は何ですか? TEACCHですか? ABA(行動療法)ですか?」と尋ねられました。わたしは即、「遊びです。」と答えました。相手の先生は「あ・そ・び?? へ?は?」とポカンとした表情で、今思い出しても笑えます(^^)/ それは事実で、子どもたちにとって一番大切なこと、身に付けて欲しいことは「遊ぶ力」です。自分の好きを極め、夢中になれるものが見つかることが、その子の人生をいかに豊かなものにするか! 幼少期から学童期、難しい思春期、青年期、そして大人になっても「夢中になって遊ぶ力」があれば、どんな困難があっても乗り切れるし、ハッピーにもなれるのです。

今、友だちがいない...とお悩みのママ、勉強ができない...とお悩みのママ、人の気持ちが理解できない...とお悩みのママ! さっと

お子さんはひとりで遊ぶことが好きでしょう。何かを作ったり、本(図鑑)を見たり、視覚・聴覚・触覚を使い、頭をフル回転させ、自分の遊びを、より高く・より深く極めるために思考を重ねているに違いありません。「上手くできた! 完成! 制覇した!」と達成感を味わい、ママを始めとする他者に認められ、褒められ、その体験を重ねることで自信をつけていく。子どもたちにその力がつくようにわたしたちは、時に刺激を与え、時に静かに見守り、時にささやかなアドバイスをし、喜びを共有するのです。同じ喜びを共有する仲間として友だちの存在があります。遊びを介さない友だち関係はすぐに壊れます(;>)。友だちは多くは必要ありません。心を許せる友と呼べる人はひとりで充分です。そうわたしは思います。

日々の療育の中でお子さんたちが自分の遊びを全うできるよう、職員一同力を尽くしていきたいと思っています。

お知らせ...

○ 7/21 ~ 7/26 はプール遊び 水着(水あそび用おむつ)・ゴーグル・タオル・サンダルを用意をお願いします

○ 夏休みは プールや夏まつり、コラボ企画など、いつもと違うプログラムも用意しています。



暑さには負けず、夏もいっぱい遊びましょう!!

